

GTX pro Bulk

ガーメントプリンター
セットアップマニュアル

製品のご使用前に必ず本書をお読みください。
本書は、必要などきにいつでも使用できるように、大切に保管
してください。

目次

ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読み
ください。

	設置する	1
	プリンターを組み立てる	5
	PC と接続する	22
	調整する	28
	メンテナンス一覧	31

安全にお使いいただくために

このたびはブラザー製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」および取扱いの説明をよくお読みください。

安全にお使いいただくために

1. 安全についての表示とその意味

この取扱説明書および製品に使われている表示と図記号は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

その表示と意味は次のとおりです。

表示

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
重要	この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

図記号



△記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中の図は注意の内容を表しています。(左の例は、けがに注意)



○記号は「してはいけないこと」を意味しています。



●記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の図は指示の内容を表しています。(左の例は、アース接続をすること)

2. 安全上のご注意

危険
高電圧部分にふれて、大けがをすることがあります。電源を切り、5分たってからカバーを外してください。

⚠ 警告

基本事項



事故・故障防止のため、機械を改造しないでください。改造によって生じた事故・故障に対しては、当社は責任を負いません。



濡れた手で、電源プラグにふれないでください。
感電の原因となります。



据え付け



ほこりの多い場所に置かないでください。ほこりが本機の内部に堆積すると、火災・感電・故障の原因となります。



アース接続をしてください。アース接続が不完全な場合、感電や誤動作の原因となります。



コードを固定するときは、コードを無理に曲げたり、ステップル等で押さえすぎないでください。
火災・感電の原因となります。



印 刷



万一異物が本機の内部に入った場合、速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



本機を液体でぬらさないようにご注意ください。
火災・感電・故障の原因となります。



万一、プリンター内に液体が入ったときは、速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。



煙が出ている、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。



回転しているファンに指や体を近づけないでください。まきこまれて、けがの原因となります。
電源を切ってから、近づいてください。

⚠ 注意

使 用 環 境



換気のよい場所で使用してください。印刷物を熱定着するときに若干の臭気が発生します。

据 え 付 け



本機の設置や移動は、訓練を受けた技術者が行ってください。



本機は 171 kg (本体 128 kg+下部ユニット 43 kg) の質量があります。



運搬・設置の際は、本機の正しい保持方法に従ってください。本機が落下して、けがの原因となります。



本機を落とした場合は、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因や印刷品質低下の原因となります。



ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となります。また、本機を載せる台は販売店にお問い合わせください。



他の機械の振動が伝わるような場所に置かないでください。印刷品質の低下、または本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。



設置が完了するまで、電源プラグを接続しないでください。誤って電源を入れると、本機が作動しひがの原因となります。



本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となります。



背面カバー上側取り付け部のツメに触らないように注意してください。怪我をする恐れがあります。

印 刷



本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。



本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンと物の間に手をはさみ、けがの原因となります。



動作中はプラテンから手を離してください。プラテンや T シャツトレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがの原因となります。



通電中は各カバー内に手を入れないでください。可動部に手がふれてけがの原因となります。

注意

印 刷



前処理剤をスプレーや前処理剤塗布装置で塗布するとミストが飛散しますので、作業時はビニール手袋、マスクおよび液体飛沫対応の保護めがね（またはゴーグル）を着用し、換気に十分注意してください。



本機が故障した場合、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。

メンテナンス



前面カバーを閉めるときは指をはさまないように注意してください。指をはさむとけがをする恐れがあります。



ヘッドの取り付け、交換の際は、手や指をはさまないように注意してください。けがをする恐れがあります。



インク・充填剤・洗浄液・前処理剤・廃液などの液体類を飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。

またインク・充填剤・洗浄液・前処理剤・廃液などの液体類が目や皮膚に付かないようしてください。炎症を起こす可能性があります。目に入つたときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。

子供の手の届かないところに置いてください。



グリースを扱うときは、保護めがねや保護手袋等を使用し、目や皮膚に付かないようしてください。

炎症を起こす原因となります。またグリースを食べないでください。下痢・おう吐することがあります。

子供の手の届かないところに置いてください。



部品交換、オプション部品装着の際は、当社純正部品を使用してください。非純正部品を使用して生じた事故・故障に対しては、当社は責任を負いません。



部品交換、オプション部品装着の際は、取扱説明書の手順通りにおこなってください。誤った手順でおこなうと、けがや故障の原因となります。



((!))重要

印 刷



プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。



本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損する場合があります。

((!))お願 い



電源ラインノイズや静電気ノイズなどの、強い電気ノイズの影響を受けない環境で使用してください。強い電気ノイズは本機の誤動作の原因となります。



電源電圧の変動は、定格電圧の±10%以内の環境で使用してください。大きな電圧の変動は本機の誤動作の原因となります。



電源容量は装置の電力消費量より余裕のある環境で使用してください。電源容量の不足は本機の誤動作の原因となります。



雷が発生しているときは電源を切り、電源プラグを抜いてください。雷は本機の誤動作の原因となります。

<商標について>

本文中では、OS名称を略記しています。また、本文中では、
®マークまたはTMマークを略記しています。

Brotherのロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、iOS、OS X、macOS、Safari、iPad、
iPhone、iPod、およびiPod touchは、米国および他の国々で
登録されたApple Inc.の商標です。

Windows® 8.1 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8.1
operating system です。（本文中では Windows 8.1 と表記して
います。）また、Windows® 10 の正式名称は、Microsoft®
Windows® 10 operating system です。（本文中では Windows 10
と表記しています。）

Microsoft®、Windows® 8.1、Windows® 10 は、米国 Microsoft
Corporation の米国およびその他の国における登録商標または
商標です。

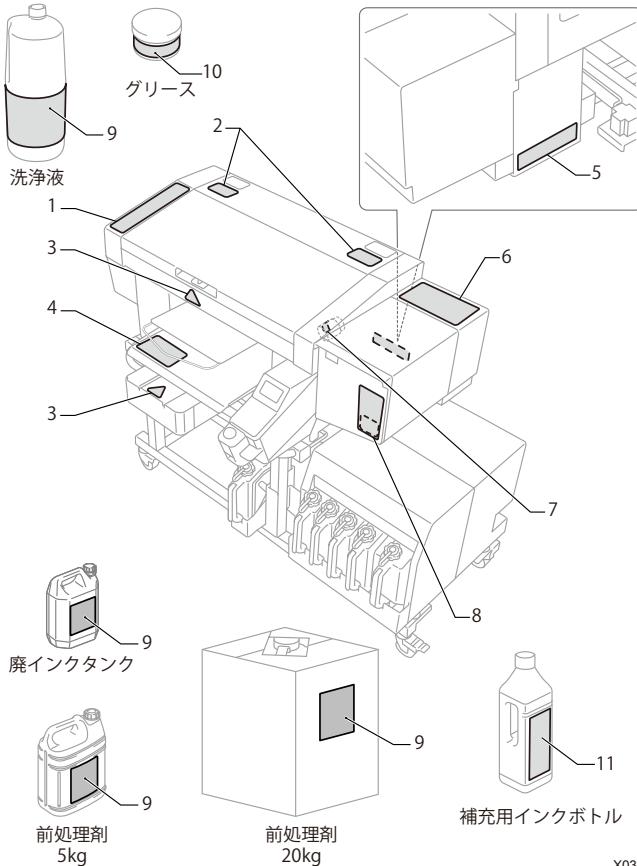
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の
商標または登録商標です。

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

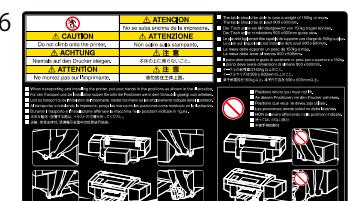
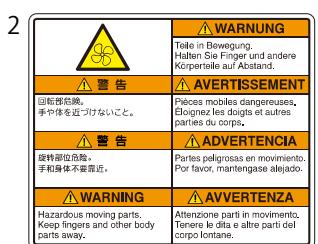
<CE宣言書について>

ダウンロード先 <http://www.brother.com>

3. 警告ラベルについて



プリンターには、下記の警告ラベルが表示されています。各警告ラベルの注意事項を守って作業を行ってください。また、ラベルがはがれたり、読み取れなくなった場合は、お求めの販売店にご連絡ください。



安全にお使いいただくために



△ ACHTUNG
Vermeiden Sie den Kontakt der Flüssigkeiten mit Augen und Haut, sonst können diese gereizt werden.

△ ATTENTION
Veuillez ne pas laisser ces liquides être en contact avec les yeux ou la peau, car ceci pourrait entraîner une inflammation.

△ ATENCION
Tome el cuidado para no permitir que los líquidos toquen los ojos ni en la piel, de otro modo inflamación puede resultar.

△ ATTENZIONE
Evitare il contatto di questi liquidi con gli occhi e con la pelle poiché potrebbero creare infiammazioni.

△ 注意
炎症を起こす可能性がある。
インクなどの液体類が目や皮膚に付かないようにすること。



△ CAUTION
Do not drink the liquids under any circumstances, as they can cause vomiting and diarrhoea. Take care so that these liquids come into contact with your eyes or onto your skin, otherwise inflammation can result. Keep the liquids out of the reach of children.

△ ACHTUNG
Bitte trinken Sie nicht die Flüssigkeiten, da sie zu Erbrechen und Durchfall führen. Vermeiden Sie den Kontakt der Flüssigkeiten mit Augen und Haut, sonst können diese gereizt werden. Halten Sie die Flüssigkeiten von Kindern fern.

△ ATTENTION
Ne pas avaler les liquides d'aucune manière, car ceo pourraient entraîner vomissement et diarrhée. Veillez à ne pas laisser ces liquides être en contact avec les yeux ou la peau, car ceci pourrait entraîner une inflammation. Maintenez les liquides hors de portée des enfants.

△ ATENCION
No tome los líquidos en ningún caso, ya que pueden causar vómito y拉肚子。 Tome el cuidado para no dejar que los líquidos toquen los ojos ni en la piel, de otro modo inflamación puede resultar. Mantenga los líquidos fuera del alcance de los niños.

△ ATTENZIONE
Non bere per nessun motivo. I liquidi poiché possono causare vomito e diarrea.
Evitare il contatto di questi liquidi con gli occhi e con la pelle poiché potrebbero creare infiammazioni.
Conservare i liquidi fuori dalla portata dei bambini.



△ ACHTUNG
Bitte trinken Sie nicht die Flüssigkeiten, da sie zu Erbrechen und Durchfall führen. Vermeiden Sie den Kontakt der Flüssigkeiten mit Augen und Haut, sonst können diese gereizt werden. Halten Sie die Flüssigkeiten von Kindern fern.

△ ATTENTION
Ne pas avaler les liquides d'autre manière, car ceo pourraient entraîner vomissement et diarrhée. Veillez à ne pas laisser ces liquides être en contact avec les yeux ou la peau, car ceci pourrait entraîner une inflammation. Maintenez les liquides hors de portée des enfants.

△ ATENCION
No tome los líquidos en cualquier caso, ya que pueden causar vómito y拉肚子。 Tome el cuidado para no permitir que los líquidos toquen los ojos ni en la piel, de otro modo inflamación puede resultar. Mantenga los líquidos fuera del alcance de los niños.

△ ATTENZIONE
Non bere per nessun motivo. I liquidi poiché possono causare vomito e diarrea.
Evitare il contatto di questi liquidi con gli occhi e con la pelle poiché potrebbero creare infiammazioni.
Conservare i liquidi fuori dalla portata dei bambini.

△ 注意

下痢・お腹の不快感がある。
インクなどの液体類が目や皮膚に付かないようにすること。
炎flammationを起こさないよう心配してください。

△ 注意

有り難いおもてなし。通常の油墨等を含む墨、有り難い炎症。
注意油墨等液体類は飛沫で飛散する。誤飲食在する事も法禁止の事由。

△ CAUTION
Not applicable in compliance with your local regulations.
■ Gebrauchs- et gemaß örtlichen Richtlinien entsorgen,
■ Jelez conformément à la réglementation locale en vigueur,
■ Usare conforme alla normativa locale,
■ Smaltire in conformità alle normative locali,
■ 依頼の法令に従って廃棄してください。 ■ 遵守当地法律丢弃。

<产品中有害物质的名称及含量>

型号	有害物质					
	铅	镉	六价铬	汞	多溴联苯	多溴二苯醚
BGTX423H5000032	○	○	○	○	○	○
BGTX424H5000032	○	○	○	○	○	○
部件名称	Pb	Cd	Cr(VI)	Hg	PBB	PBDE
框架机制	○	○	○	○	○	○
盖板机制	○	○	○	○	○	○
台板机制	×	○	○	○	○	○
导轴机制	×	○	○	○	○	○
维护机制	×	○	○	○	○	○
供墨机制	×	○	○	○	○	○
打印头机制	×	○	○	○	○	○
电气部品	×	○	○	○	○	○
操作面板机制	×	○	○	○	○	○
配件	○	○	○	○	○	○
使用手册/其他零件	○	○	○	○	○	○
包装	×	○	○	○	○	○
框架机制	○	○	○	○	○	○

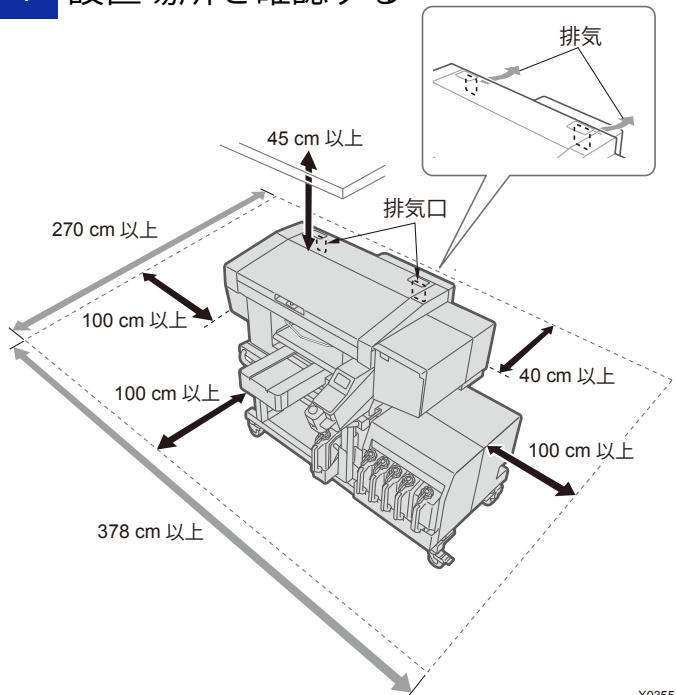
本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

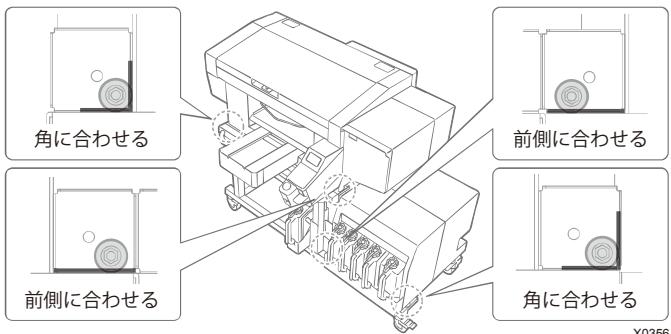
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。
(由于技术的原因暂时无法实现替代或减量化)

China only

1 設置場所を確認する



((!))
重要



- 下記の環境条件に合致していること。

動作環境	温度	湿度
保管時	0°C - 40°C	20% - 85% (結露なきこと)
動作可能環境 ^{*1}	10°C - 35°C	
印刷推奨環境 ^{*2}	18°C - 30°C	35% - 85% (結露なきこと)

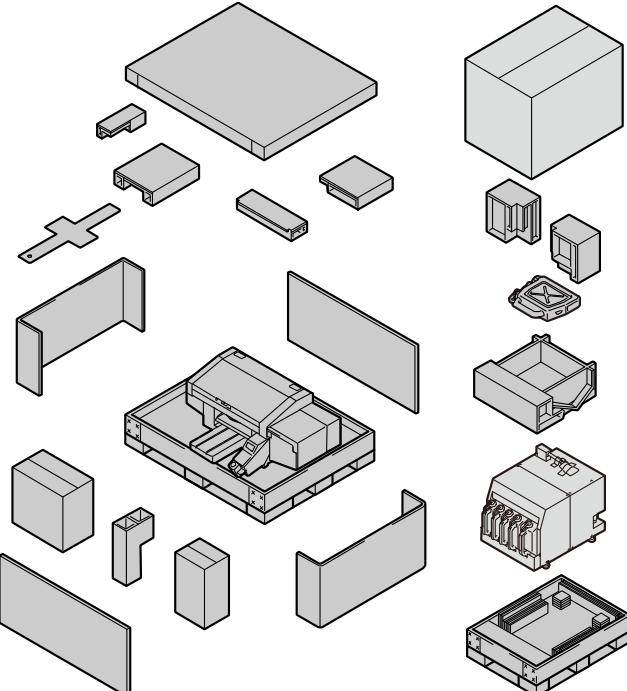
電気環境	電源	消費電力
—	単相 100 - 240 V, 50 / 60 Hz	160 W

^{*1}：プリンターの運転が可能な環境領域

^{*2}：十分な印刷品質が確保できる環境領域

2 開梱する

- 直射日光、ほこりを避けること。
- 本体サイズは 178 cm（幅）×130 cm（奥行）×121 cm（高さ）です。質量は 171 kg です。
- 延長ケーブルを使わないこと。
- 作業スペースとして、プリンターの前面と左右側面に 100 cm 以上のスペースを空けること。背面バーを取り付けるスペースとして、プリンターの背面に 40 cm 以上のスペースを空けること。天井方向に 45 cm 以上のスペースを空けること。排気は後方に出るため、排気口から、20 cm 以上のスペースを空けること。この空間が確保されていないと、修理対応時に周辺の設置物を移動させる、またはプリンターを移動させるなどの作業が必要となります。
- プリンター設置時にカバー上面やプラテン上面に水平器を当て、本体が水平になるように調整すること。
- 大きな地震などの災害時に備え、本体が台から落下しないよう台と本体を固定バンド等で固定すること。
- 下部ユニットから台に乗せ、本体と下部ユニットの前側の脚を、フレームの角に合わせてください。



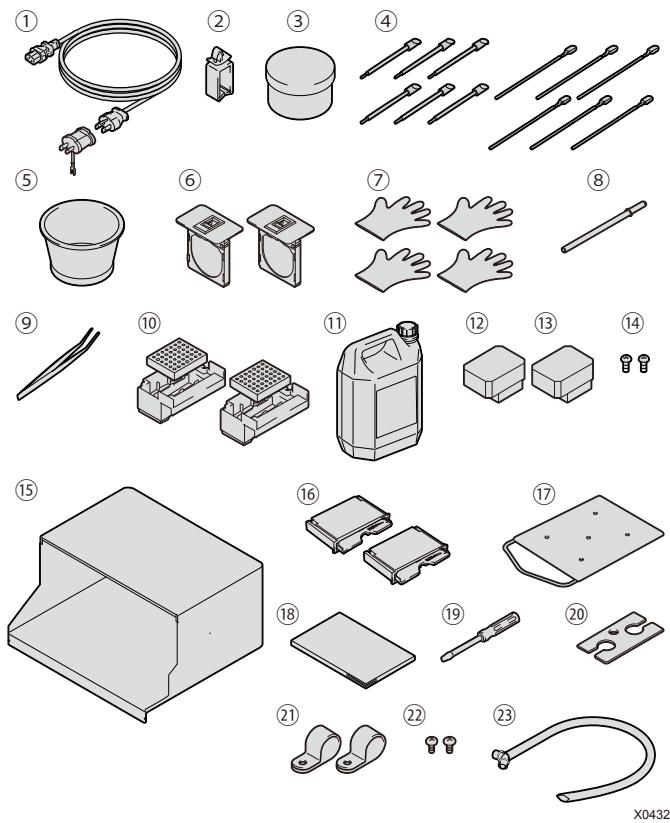
X0381

((!))
重要

"P.5 保護材を取り外す"が完了するまで、電源を入れないでください。プリンターが故障する原因になります。

設置する

同梱部品を確認してください。



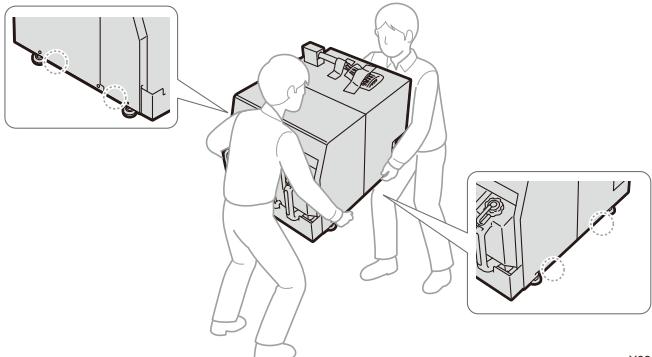
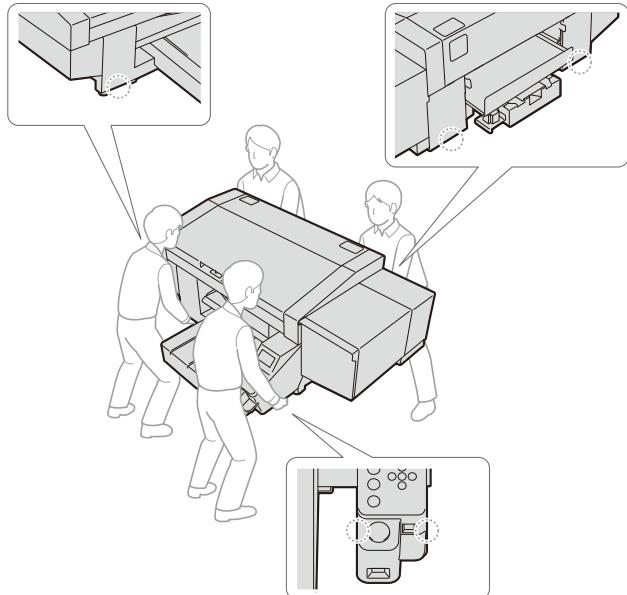
X0432

- ①AC電源コード
- ②ケーブルクランプ
- ③グリース
- ④クリーンスティック R ×6 / クリーンスティック T ×6
- ⑤洗浄カップ
- ⑥フィルターカバー / ファンフィルター ×2
- ⑦手袋（ワイパークリーナー交換用/メンテナンスユニット掃除用）×4
- ⑧キャリッジ固定ピン
- ⑨ピンセット
- ⑩フラッシング受け ×2 / フラッシングフォーム ×2
- ⑪廃インクタンク
- ⑫プリントヘッド（カラー用）
- ⑬プリントヘッド（白用）
- ⑭背面カバー取り付け用ねじ ×2
※本体に取り付けた状態になっています。
- ⑮背面カバー
- ⑯ワイパークリーナー ×2
- ⑰アダルトプラテン
- ⑱セットアップマニュアル（本書）
- ⑲ドライバー
- ⑳コネクタカバー
- ㉑コードホルダ ×2
- ㉒コードホルダ取り付け用ねじ ×2
- ㉓廃液チューブ

同梱部品の他に、以下のものをご準備ください。

- ・補充用インクボトル
ブラック / マゼンタ / シアン / イエロー 各色 1.8L×2
白 1.8L×3
- ・洗浄液
- ・前処理剤

3 運搬する



X0357



注意

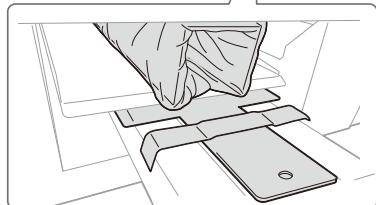
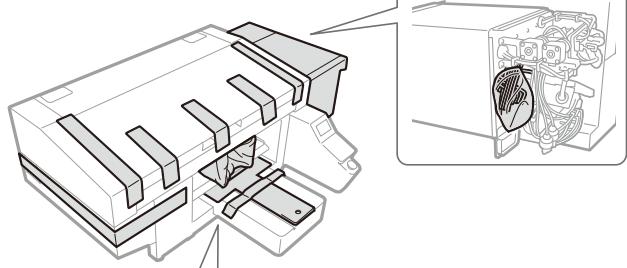
本機は 171 kg (本体 128 kg+下部ユニット 43 kg) の質量があります。運搬・設置の際は、必ず 4 名以上で行い、▼マークの位置で保持してください（保持できる位置に▼マークがあります）。
本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。

🔧 プリンターを組み立てる

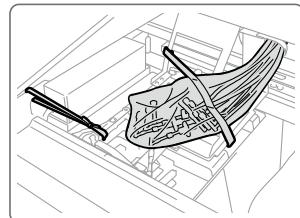
1 保護材を取り外す

イラストの箇所のテープ・ひも・シートを、すべて取り外してください。

本体

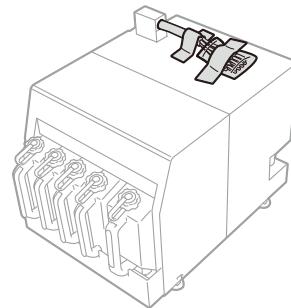


X0358



X0005

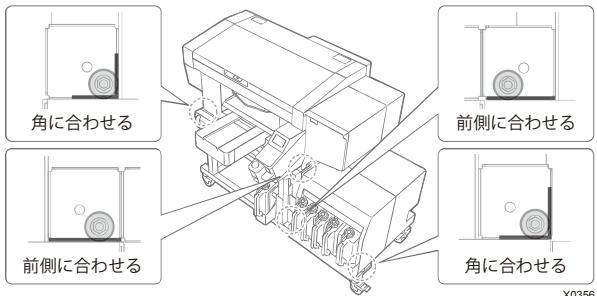
下部ユニット



X0382

2 本体と下部ユニットの接続

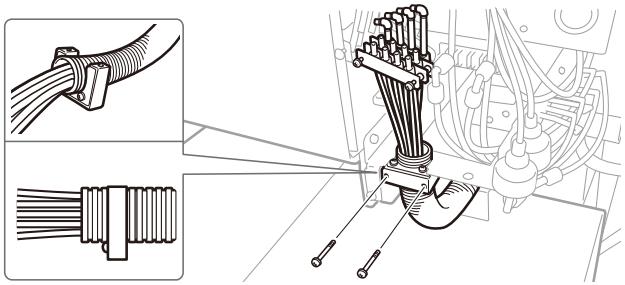
チューブの接続



((!))
重要

チューブを接続する前に、本体と下部ユニットが正しい位置に置かれていることを確認してください。

2.

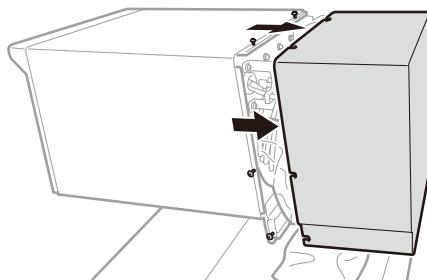


ブラケットをねじで取り付ける



ブラケットが外れた場合、チューブの端から3つ目の溝に差し込んでください。

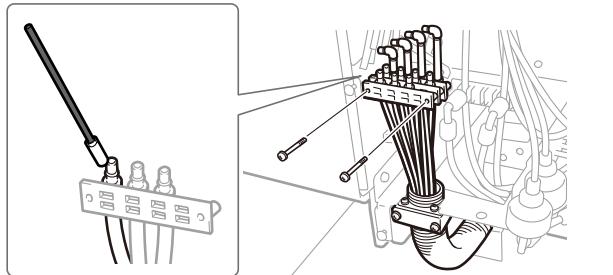
1.



X0297

本体ユニットの右側カバーのねじをゆるめ、カバーを外す

3.



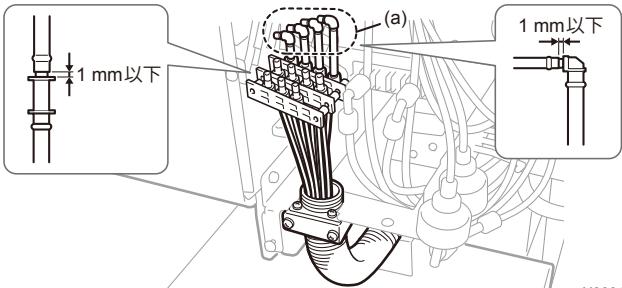
X0300

チューブを束ねているねじを外し、チューブの先端に充填剤を塗る



チューブごとに手順3、手順4を実施してください。

4.



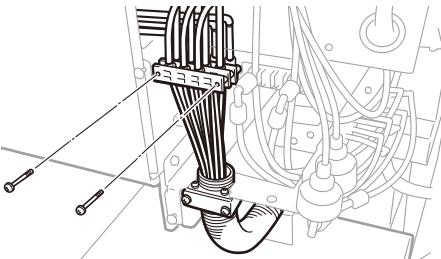
X0301

下部チューブのマーカーと本体チューブのマーカーが合っていることを確認し、本体側のチューブ(a)から順に接続する



チューブが交差しないように接続してください。
すき間が1mm以下になるように接続してください。

5.

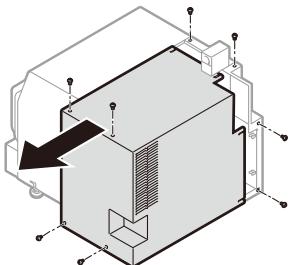


X0302

固定ホルダを取り付ける
取り外した右側カバーを取り付け、ねじを締める

電気配線の接続

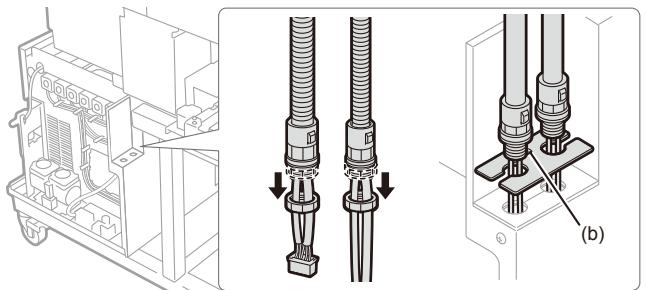
1.



X0367

下部ユニットのねじを外し、カバーを少し上に持ち上げてから矢印の方向に引きだして外す

2.



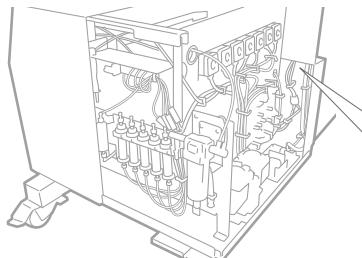
X0368

ナットを緩め、コネクタカバーをハーネスにはめ込む



参考 コネクタカバーの穴の位置 (b) はどちら側でも取り付け可能です。

3.



X0369

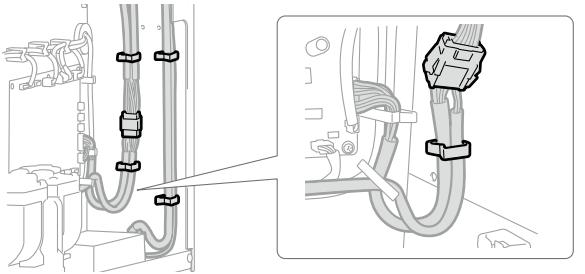
ハーネスを挿入口に差し込み、下側からナットを締める



参考

ナットを締める際、コネクタ (c) を上から押さえつけながら締めてください。

4.



X0451

中継コネクタを接続し、ハーネスをクランプで4箇所固定する

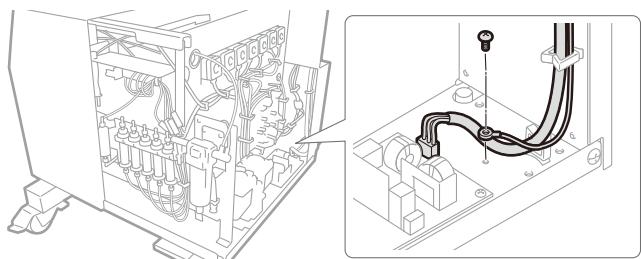


中継コネクタの接続時、ハーネスをU字にたるませて、水切り配線にしてください。



中継コネクタがクランプの間になるように固定してください。

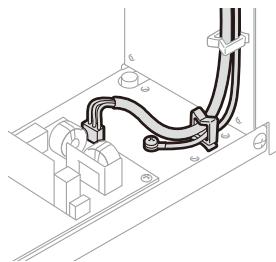
5.



X0371

アース線をねじで固定し、基板にコネクタを接続する

6.



X0372

アース線とハーネスをクランプで固定する

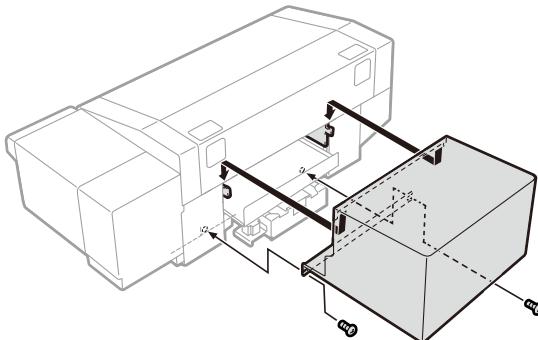


必ずハーネスをクランプで固定してください。

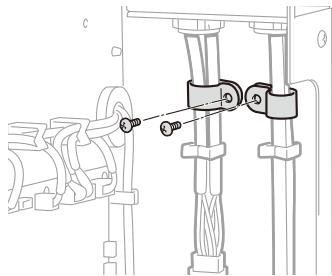
3 同梱部品を取り付ける

次の手順に従って、同梱部品を取り付けてください。
プラテンは、電源投入後に取り付けてください。

背面カバー



7.



ハーネスをコードホルダで 2箇所固定する
取り外したカバーを取り付け、ねじを締める

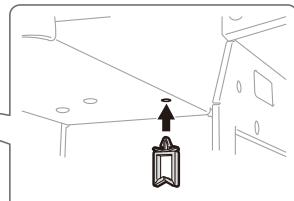
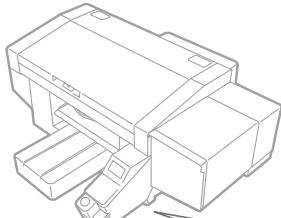


注意

背面カバー上側取り付け部のツメに触らないように注意してください。けがをする恐れがあります。

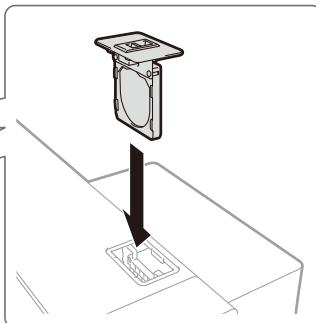
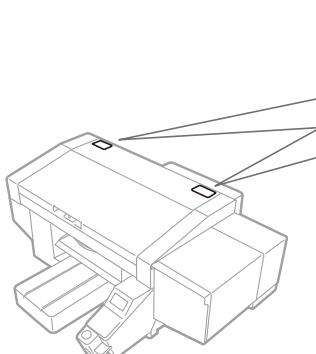
ケーブルルクランプ

ケーブルをまとめる際に使用します。



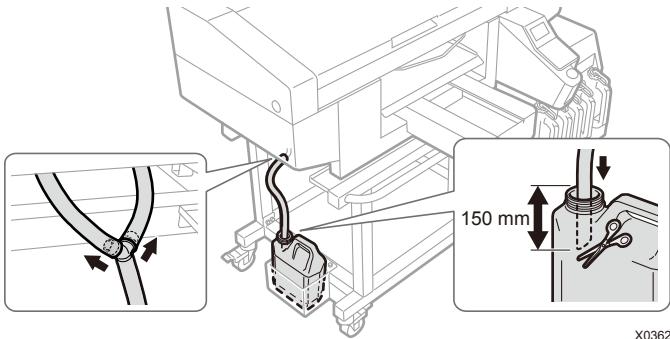
X0360

フィルターカバー・ファンフィルター



X0361

廃インクタンク



X0362

廃液チューブを本体に差しこみ、廃インクタンクをテーブルの脚等に 2 本のひも等で固定し、廃液チューブを廃インクタンクに差し込む

**((!))
重要**

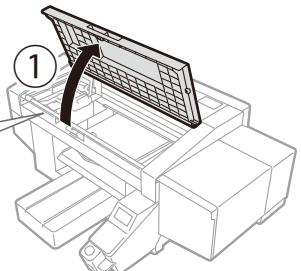
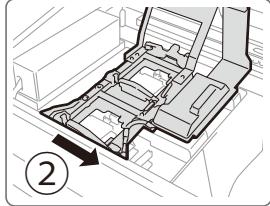
廃液チューブ先端が接液していると、廃液がスムーズに流れず、ヘッドクリーニングでインクが吸引できません。廃インクタンク固定後、廃液チューブ差込口から 150mm の長さになるよう切断してください。廃液チューブを切断するときは斜めに切ってください。

廃液チューブはできるだけ台の上で水平にせず、折れ曲がらないように注意してください。廃液が流れにくくなる恐れがあります。

参考

台に廃インクタンクを収納する場所があります。収納場所に廃インクタンクを設置してください。

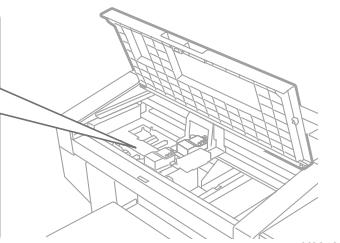
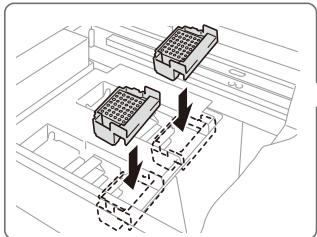
プリンター内部に同梱部品を取り付けます。



X0363

①の方向にカバーを開き、②の方向にキャリッジをずらしてください。付属の手袋を着用して、次の作業を行ってください。

フラッシング受け



X0348

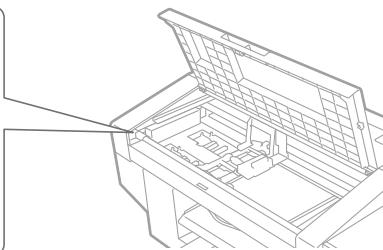
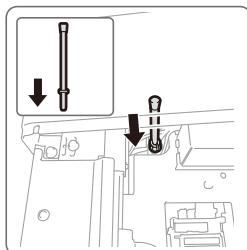
底に穴が開いている方を手前側にし、取り付ける（白側、カラ一側に違いはなく、どちらでも取り付け可能）



重要

フラッシング受けの縁より上にフラッシングフォームがはみ出していないことを確認してください。ヘッドのノズル面に接触し、不吐出の原因になります。

キャリッジ固定ピン



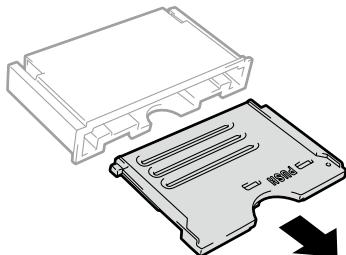
X0187



キャリッジ固定ピンは、停電時など動作中に電源がOFFしてしばらく復旧の目途が立たない場合に必要となります。
紛失しないよう、イラストの位置に格納してください。

キャリッジ固定ピンでキャリッジを固定した場合、前面カバーは完全に閉じません。

ワイパークリーナー



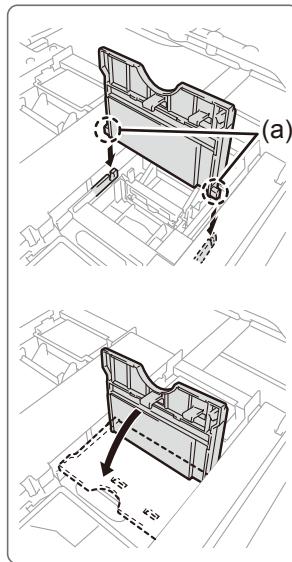
X0120



参考

廃棄物は、法令に従い処理してください。

ラベルに記載されている消費期限内に使用してください。開封後はすぐに本体に取り付けてください。

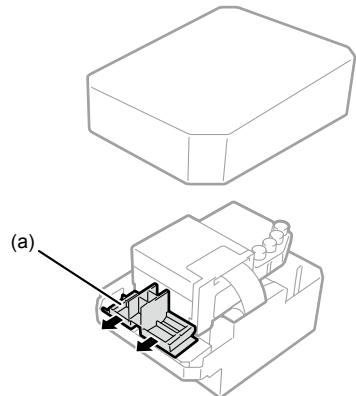


X0349

軸 (a) を差し込み「PUSH」の箇所を押しながら、カチッと音が鳴るまで押し込む（白側、カラー側はどちらでも取り付け可能）

プリントヘッド

1.



X0009

((!))
重要

ヘッドを開梱する際、ヘッドの下面に触らないように注意してください。印刷不良の原因になります。

ヘッドを取り付ける際は、キャリッジをプラテンの上の位置まで中央にずらして行ってください。キャリッジがメンテナンスユニットの上にある状態で作業すると、本体またはヘッドを損傷する恐れがあります。

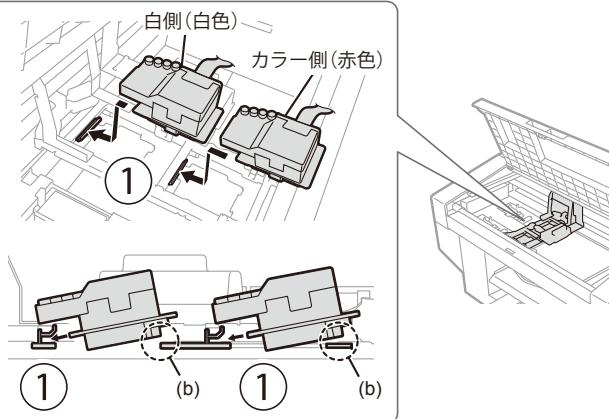
参考

カラー側のプリントヘッドと白側のプリントヘッドは異なります。
手前がカラー側（赤色）、奥が白側（白色）です。



イラストのグレーの箇所 (a) が、固くて取り外しにくい場合があります。固い場合は、両手で取り外してください。

2.



X0375

①の方向にしっかり差し込む

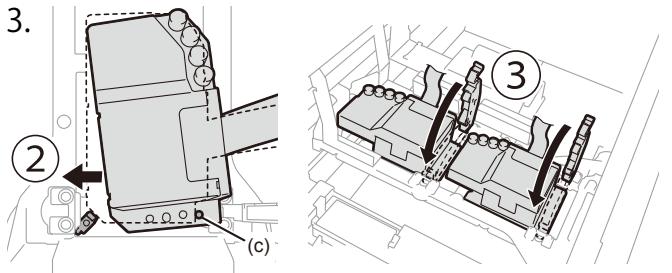


差し込みが不十分だと、イラストの (b) の箇所がヘッドの下面にぶれ、印刷不良の原因になります。最後までしっかり差し込んでください。



注意

ヘッドを取り付ける際、キャリッジをなるべく動かさないように注意してください。キャリッジに手を挟まれてけがをする恐れがあります。また、チューブを巻き込み損傷する恐れがあります。



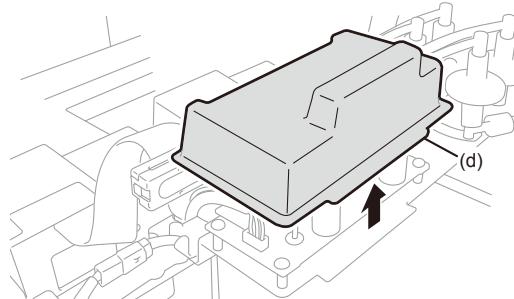
(c) がヘッドの金属板の側面に接するように、②の方向に力を加えながら押し込む



注意

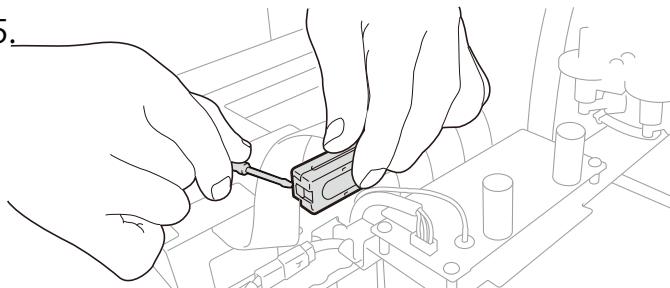
③を取り付ける際は、上から押さえて取り付けてください。指を挟み、けがの原因となります。

4.



樹脂カバー(d)を2箇所のツメを外して取る

5.



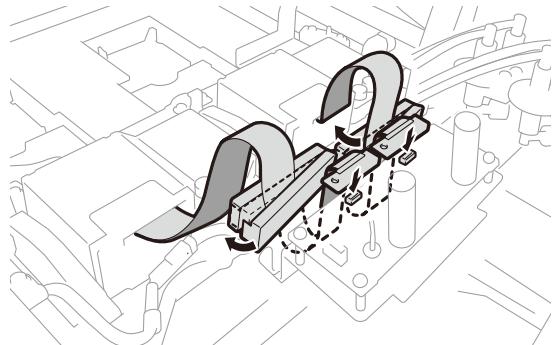
付属のドライバーを使用し、コアのツメを外す



参考

コアの中心を手で押さえると、ドライバーがツメに差し込みやすくなります。

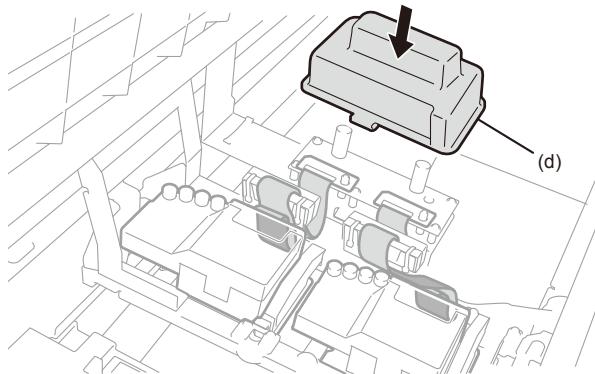
6.



X0379

フラットケーブルをコアにはさみ、つなぐ
カチッと音が鳴るまでコアを押し込みツメをはめる
樹脂カバーと干渉しないようにたるませる

7.

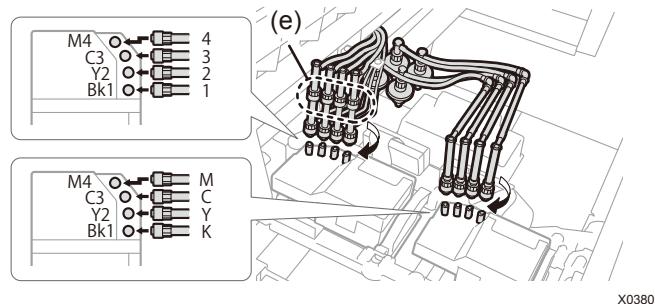


X0377

樹脂カバー(d)を 2箇所のツメをひっかけてかぶせる
余ったフラットケーブルはイラストを参考に収納する

4 洗浄液タンクの接続

8.



ヘッドに付いている4つのキャップを外す

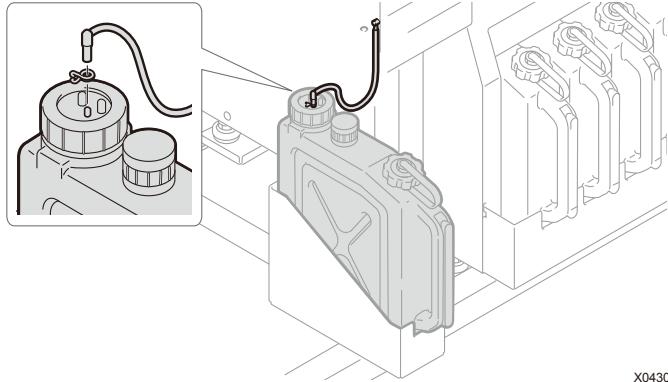
ヘッドとチューブのマーカーが合っていることを確認し、本体奥側のチューブから順に、ナット部を止まるまでしっかりとまわしてつなぐ

((!))

重要

イラストの(e)のナット部はまわさないでください。チューブが外れてインクが漏れる恐れがあります。

ヘッドに付いているキャップを必ず取り外してから接続してください。



クリップを下部ユニット側のチューブの先端に取り付け、洗浄液タンクに差し込む

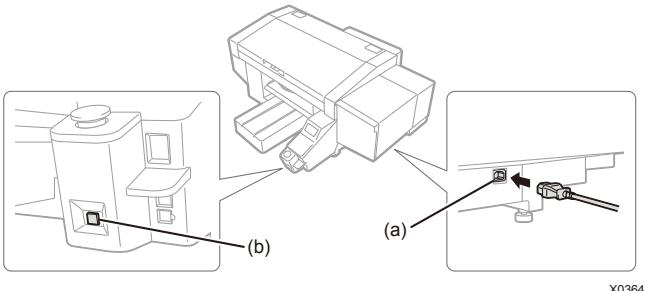
チューブが外れないようにクリップで挟み込む

((!))

重要

チューブが抜けないように奥まで接続してください。

5 電源を投入する



X0364

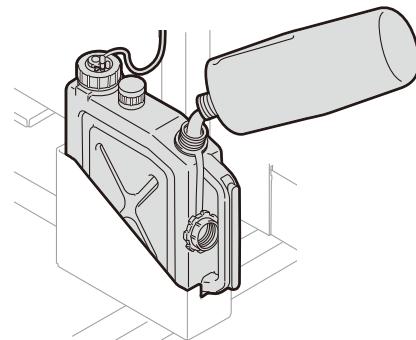
本体力バーを閉じ、AC電源コードを(a)に差し込みコンセントにつなぎます。
電源ボタン(b)を押して、プリンターの電源をONにしてください。



参考

本体画面に「Perform Initial Ink Installation」、「Please Refill Ink」とエラーが表示されますが、本書の手順に従ってインクを導入すれば問題ありません。

6 洗浄液を充填する



X0365

- 1) 洗浄液タンクのふたを開け、洗浄液を注ぐ
- 2) 充填後洗浄液タンクのふたを閉める



重要

洗浄液の溢れに注意して注いでください。



参考

洗浄液を充填した後は、必ず洗浄液タンクのふたを閉めてください。

7 インクを補充する

プリンターの電源を ON にし、プリンターが待機状態において操作してください。



注意

インクを補充する際は、ビニール手袋、保護めがねを着用してください。



重要

白インクは補充前に攪拌してください。
詳しくは取扱説明書を参照してください。



参考

白インクの攪拌時には IC スティックの脱落防止のため、外してください。

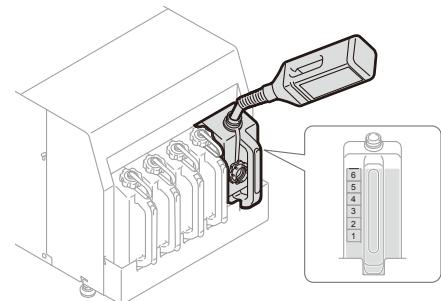
1) →[インク補充]→補充したいカラーを選択→

2) 補充する色と同じ色の IC スティックを挿入→



違う色の IC スティックを挿入すると、エラーが表示されます。

3) インクを補充する



X0366



重要

インクを補充する際、6 の上の目盛線を超えないようにしてください。

4) 画面の指示に従って作業する



重要

インクの補充が完了したらインクタンクのふたを必ず閉めてください。

付属の注ぎノズルは再使用しないで必ず破棄してください。
付属以外の漏斗などはインクの汚染や変質を発生させプリンターが故障する恐れがあるため使用しないでください。

8 プラテンを取り付ける



X0431



重要

補充用インクボトルに付属のICスティックを紛失しないよう注意してください。

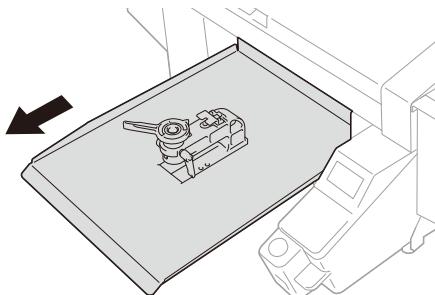


参考

ICスティックは補充用インクボトルの持ち手部分に貼り付けて保管してください。

廃棄物は、法令に従い処理してください。

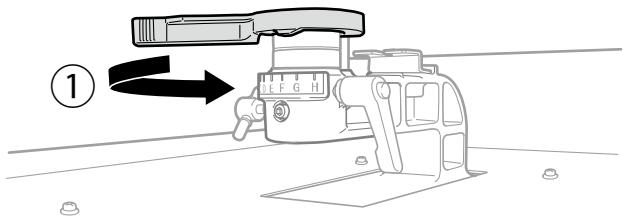
1.



X0374

操作パネルの を押し、プラテンを手前に移動させる

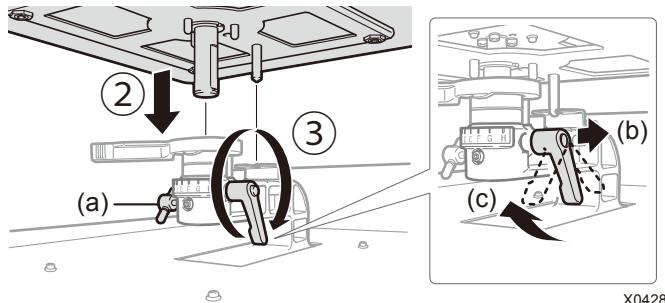
2.



X0288

①の方向にプラテン高さ調節レバーをまわし、目盛りを「A」の位置に合わせる

3.



②の方向にプラテンを挿入し、③の方向にプラテン固定レバーを締める

印刷時はノブ(a)を締めた状態で使用します。



プラテンの高さによっては、プラテン固定レバーがプラテンに当たり、回転ができない場合があります。その際は、プラテン固定レバーを (b) の方向に動かして、(c) のようにプラテン固定レバーの先端を手前に引いた後、再度ゆるめてください。

9 言語を設定する

プリンターが待機状態において操作してください。

- 1) → [Language] → 言語を選択 →
- 2) 電源ボタンを押して、電源を OFF にする

10 インクを導入する

プリンターの電源を ON にし、プリンターが待機状態において操作してください。

- 1) → [メンテナンス] → [初期インク導入] → [すべてのヘッド]
- 2) 画面の注意文に従って (90 分ほどかかり、18°C未満の環境ではさらに 30 分ほどかかります)
- 3) 待機状態に戻ったら完了

□ PC と接続する



Windows の操作をもとに記載しておりますが、Macintosh でも使用可能です。
詳しくは取扱説明書を参照してください。

1 ドライバーをインストールする

- 1) 当社ホームページより ZIP ファイルをダウンロードし、解凍する
- 2) 「setup.exe」をダブルクリック→インストーラーを起動
- 3) 画面の指示に従って操作
- 4) インストール後、PC を再起動

2-A USB で接続する場合

- 1) PC とプリンターを USB2.0 ケーブルで接続する



USB ケーブル、LAN ケーブルをまとめる際は、
"P.11 ケーブルクランプ"を使用してください。

- 2) 画面の指示に従って操作



この画面は複数回出る場合があります。
また、この操作には数分かかる場合があります。

「Brother GTX pro」または、「Brother GTX pro FileOutput」を、通常使うプリンターに設定しておくと便利です。

2-B LAN で接続する場合

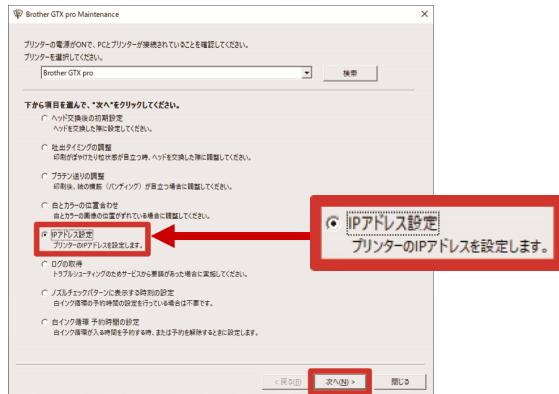
プリンターIP アドレスの設定



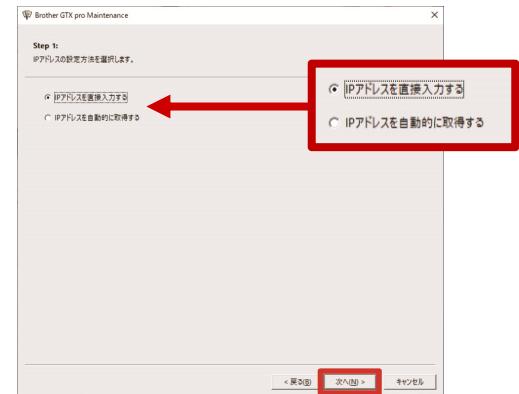
お使いのセキュリティ環境では、プリンターを認識できない場合があります。設定先のシステム管理者にお問い合わせください。

プリンター本体でIPアドレスを設定することも可能です。詳しくは取扱説明書を参照してください。

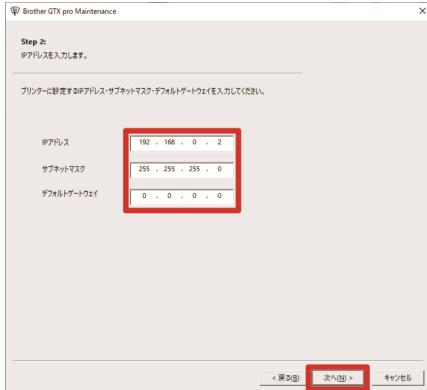
- 1) "P.22 USB で接続する場合"の手順を行う
- 2) スタートメニュー→「Brother GTX pro Tools」→「GTX pro Maintenance」を起動
- 3) [IP アドレス設定]を選択→[次へ]



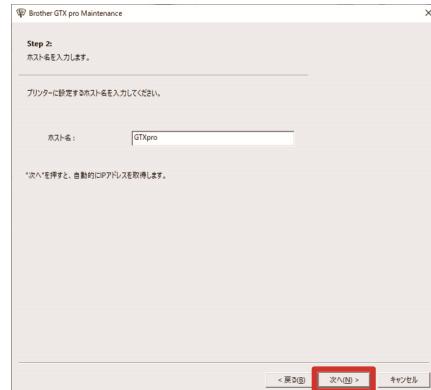
4) 設定方法を選択→[次へ]



「IP アドレスを直接入力する」を選択した場合
5) [IP アドレス][サブネットマスク][デフォルトゲートウェイ]
の値を入力→[次へ]
[プリンターに IP アドレスが正しく設定されました。]と表
示され、完了



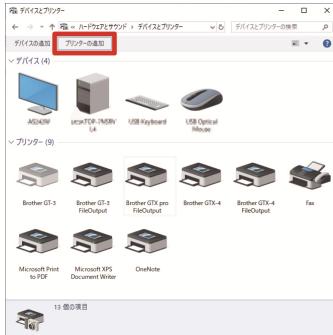
「IP アドレスを自動的に取得する」を選択した場合
5) ホスト名を入力→[次へ]
[プリンターに IP アドレスが正しく設定されました。]と表
示され、完了



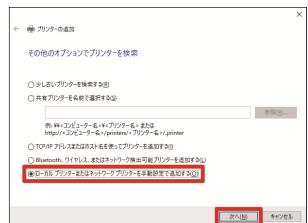
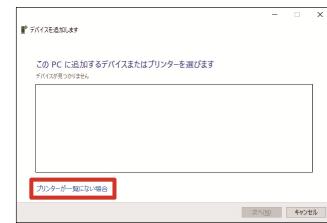
PC と接続する

LAN 接続の設定

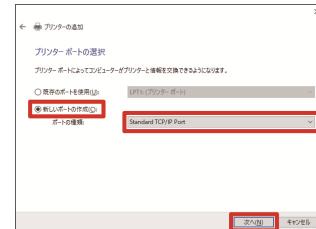
- 1) PC とプリンターを LAN ケーブルでネットワークに接続し、プリンターの電源を ON にする
- 2) Windows 8.1 : [コントロールパネル] → [デバイスとプリンターの表示]
Windows 10 : [設定] → [デバイス] → [デバイスとプリンター]
- 3) [プリンターの追加]をクリック



4) Windows 8.1 : [探しているプリンターはこの一覧にはありません] → [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する]を選択 → [次へ]
Windows 10 : [プリンターが一覧にない場合] → [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する]を選択 → [次へ]



- 5) [新しいポートの作成]を選択 → [ポートの種類]で[Standard TCP/IP Port]を選択 → [次へ]



- 6) [ホスト名またはIPアドレス]に、プリンターのIPアドレスを入力→[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する]のチェックを外す→[次へ]



プリンターのIPアドレスを自動取得で設定した場合は、事前に本体のIPアドレスを確認しておく必要があります。本体のメニューから[通信設定の確認]>[IPアドレス]を選択することで確認できます。詳しくは、取扱説明書の「8-23. 通信設定の確認」を参照してください。



参考

DNSサーバーをご利用の場合は、IPアドレスの代わりにホスト名とドメイン名を入力することができます。ホスト名は、プリンターIPアドレスの設定内、自動取得の場合(P.24)で設定したホスト名を入力してください。ドメイン名は、お客様の情報管理者にお尋ねください。

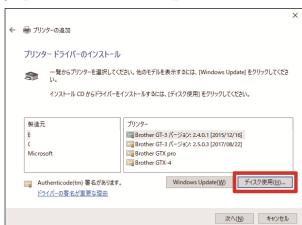
- 7) [デバイスの種類]で[カスタム]を選択→[設定]



- 8) [プロトコル]で[LPR]を選択→[LPR設定]の[キューネ名]に「BINARY_P1」に入力→[OK]→[次へ]

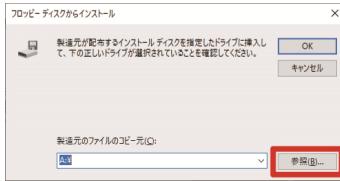


- 9) [ディスク使用]をクリック

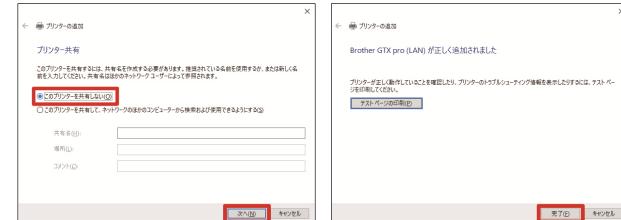


PC と接続する

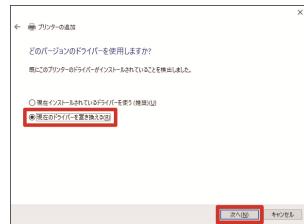
- 10) [参照]→インストーラーの中の「64bit_OS」フォルダを選択→[OK]→[次へ]



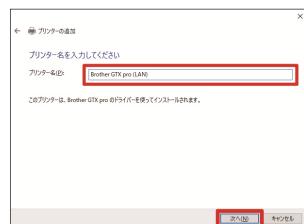
- 13) 次の画面が出たら[このプリンターを共有しない]を選択→[次へ]→[完了]



- 11) [現在のドライバーを置き換える]を選択→[次へ]



- 12) [プリンターナ]を入力→[次へ]



調整する

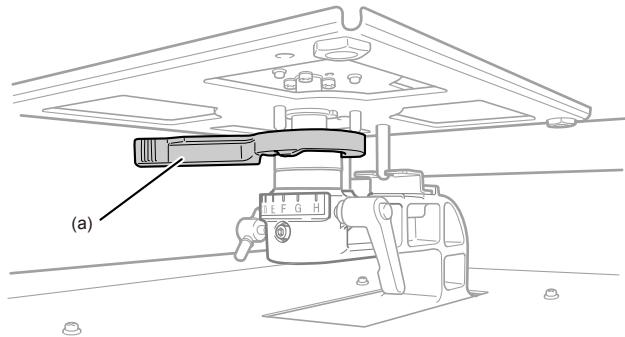
1 キャリッジスピードの調整を行う

プリンターが待機状態において操作してください。

- 1)  → [プリンター設定] → [CR スピード調整] → [開始する]
(清掃後/セットアップ)] →  (3分ほどかかります)
- 2) 動作が終了して音が鳴り、待機状態に戻ったら完了

2 ノズルチェックパターンを実施する

- 1) プラテン高さ調節レバー (a) の目盛りが「A」の位置になっていることを確認する



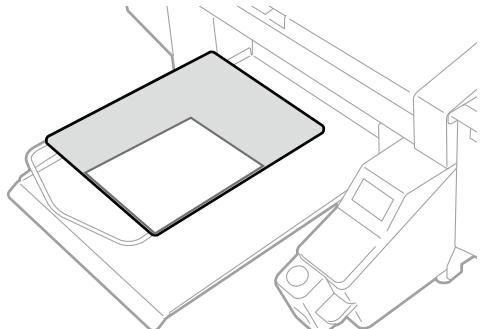
X0290



プラテンは、購入時に同梱されているプラテン (14" x 16" / 356 x 406mm) を使用してください。

調整する

- 2) A4 またはレターサイズの白い紙をイラストのように置く
(前処理済みのTシャツでも可)
紙が浮き上がりそうなときは、テープで隅を固定する



X0452

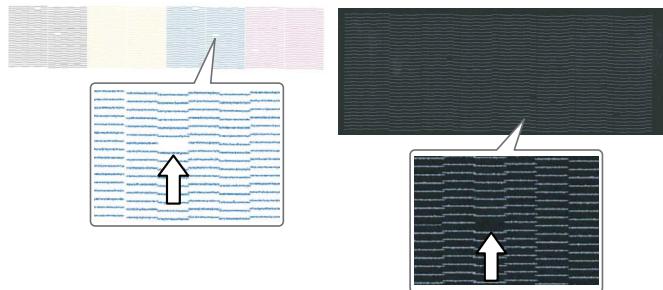
- 3) プリンターの本体画面を操作

 → [テスト印刷] → [ノズルチェック カラー] → 

- 4) 印刷が完了し待機状態に戻ったら、A4 またはレターサイズの黒い紙あるいは透明のシート (OHP シートなど) を、手順 2 と同様にセットする (前処理済みの黒などの濃い色の T シャツでも可)

- 5)  → [テスト印刷] → [ノズルチェック 白] → 

- 6) 両方のノズルの印刷結果を見て、問題を判定
矢印の箇所のように線が途切れている場合、不吐出の問題があります。



X0291



白側の印刷結果の線が薄い場合でも、白インクは同じ位置に複数のノズルで吐出するため、品質に影響を与えません。

- 7) 問題があった場合、ノーマルクリーニングを実施する
プリンターが待機状態において、 を押す → 問題のある
ヘッドを選択 → 

- 8) 再度ノズルチェックパターンを実施
問題が解決しない場合はお買い求めの販売店へご連絡ください。

3 プリントヘッド取り付け後の調整を行う

- 1) PC とプリンターを USB2.0 ケーブルまたは LAN ケーブルで接続し、PC 側で「Brother GTX pro Tools」→「GTX pro Maintenance」を起動
- 2) A4 またはレターサイズの紙数枚(黒い紙あるいは OHP シートなどの透明なシートと白い紙)、紙を固定するテープ、前処理済みの黒などの濃い色の T シャツを用意する



前処理の手順については、取扱説明書を参照してください。

- 3) 「GTX pro Maintenance」の画面の指示に従って、次のメニューを実行する

	メニュー名	用意するもの
1	[ヘッド交換後の初期設定] ^{*1}	—
2	[吐出タイミングの調整]	黒い紙あるいは透明のシート(OHP シートなど) 白い紙
3	[プラテン送りの調整]	白い紙
4	[白とカラーの位置合わせ]	黒い紙または前処理済みの黒などの濃い色の T シャツ
5	[ノズルチェックパターンに表示する時刻の設定]	—

^{*1}: [ヘッド交換後の初期設定]では、プリントヘッドもしくは梱包に記載されている値を設定してください。



メンテナンス一覧

印刷品質を保ち、製品を長くご使用いただくためには、下記のメンテナンスが必要です。
詳しくは取扱説明書を参照してください。

メンテナンス時期	内容	エラー／ワーニング表示
印刷開始前	廃インクの確認・処理	—
	洗浄液の確認・補充	○
	ノズルチェックパターンの印刷（プリントヘッドの確認）	—
エラー／ワーニングが表示されたとき	インクの補充	○
	ノズルガード、ワイパー、排気キャップおよび吸引キャップの清掃	○
	ワイパークリーナーの交換	○
	フラッシングフォームの交換	○
	ファンフィルターの交換	○
汚れたとき	ヘッドクリーニング	—
	白インク循環	—
	キャリッジプレートの清掃	—
	プリンター内部の清掃	—
	プラテンシートの交換	—

MEMO





本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は
お買い上げの販売店または下記「ガーメントプリンター専用ダイヤル」までお問い合わせください。

■お問合せ先

ブラザー販売株式会社

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1 TEL: 0570-074-116（ガーメントプリンター専用ダイヤル）

ご利用時間 受付時間／平日（月曜日～金曜日）

9:00～12:00・13:00～17:30

休業日／土曜日、日曜日、祝日および当社指定休日

*製品改良のため、本書の内容の一部がお買上げの製品と異なる場合がありますのでご了承ください。

ブラザー工業株式会社 <http://www.brother.co.jp/>

〒448-0803 刈谷市野田町北地蔵山 1 番地 5 TEL:0566-25-5031